



シスコのゲートウェイの削除

削除するレコードを探すには、クエリー フィルタを定義する必要があります。Cisco Unified Communications Manager データベースからゲートウェイのグループを削除する手順は、次のとおりです。

[ゲートウェイの削除 (Delete Gateways Configuration)] ウィンドウでは、Cisco VG200 ゲートウェイと Cisco Catalyst 6000 ゲートウェイのみを削除できます。

シスコのゲートウェイの削除

Cisco Unified Communications Manager からゲートウェイを削除する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [一括管理 (Bulk Administration)] > [ゲートウェイ (Gateways)] > [ゲートウェイの削除 (Delete Gateways)] の順に選択します。

[ゲートウェイの削除 (Delete Gateways Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [検索条件 (Find Gateways where)] ドロップダウン リスト ボックスから、次のいずれかのオプションを選択します。

- [名前 (Name)]
- [説明 (Description)]
- [DN/ ルートパターン (DN/Route Pattern)]
- [コーリングサーチスペース (Calling Search Space)]
- [デバイスプール (Device Pool)]
- [デバイスタイプ (Device Type)]

ステップ 3 2 番目の [検索条件 (Find Gateways Report where)] ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索条件を選択します。

- [が次の文字列で始まる (begins with)]
- [が次の文字列を含む (contains)]
- [が次の文字列と等しい (is exactly)]
- [が次の文字列で終わる (ends with)]
- [が空である (is empty)]

- [が空ではない (is not empty)]

ステップ 4 3 番目のドロップダウン リスト ボックスで、**[表示 (Show)]** を選択して関連のエンドポイントを表示します。

ステップ 5 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



ヒント

データベースに登録されたすべてのゲートウェイを検索するには、検索テキストを入力せずに **[検索 (Find)]** をクリックします。

ステップ 6 複数のフィルタを追加するには、**[AND]** または **[OR]** をクリックします。クエリーをさらに定義するには、ステップ 2 ~ 5 を繰り返します。

ステップ 7 **[検索 (Find)]** をクリックします。

検索されたテンプレートのリストが、次の項目別に表示されます。

- [デバイス名 (Device Name)]
- [説明 (Description)]
- [デバイスプール (Device Pool)]
- [ステータス (Status)]
- [IP アドレス (IP Address)]

ステップ 8 [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。

ステップ 9 [今すぐ実行 (Run Immediately)] オプション ボタンをクリックしてゲートウェイを即座に削除するか、[後で実行 (Run Later)] をクリックして後で削除します。

ステップ 10 **[送信 (Submit)]** をクリックして、ゲートウェイ レコードを削除するジョブを作成します。

ステップ 11 [一括管理 (Bulk Administration)] メイン メニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用して、このジョブのスケジュールやアクティブ化を行います。

ジョブの詳細については、第 66 章「ジョブのスケジュール」を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、P.67-4 の「BAT ログ ファイル」を参照してください。



注意

クエリー テキストボックスに情報を何も入力しないと、すべてのゲートウェイ レコードが削除されます。削除は最終的な操作なので、削除したレコードは復元できません。

その他の項目

詳細については、P.48-3 の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- [シスコのゲートウェイの削除 \(P.48-1\)](#)
- [Cisco Unified Communications Manager へのゲートウェイの挿入 \(P.49-7\)](#)
- [ジョブのスケジュール \(P.66-1\)](#)
- [BAT ログ ファイル \(P.67-4\)](#)

